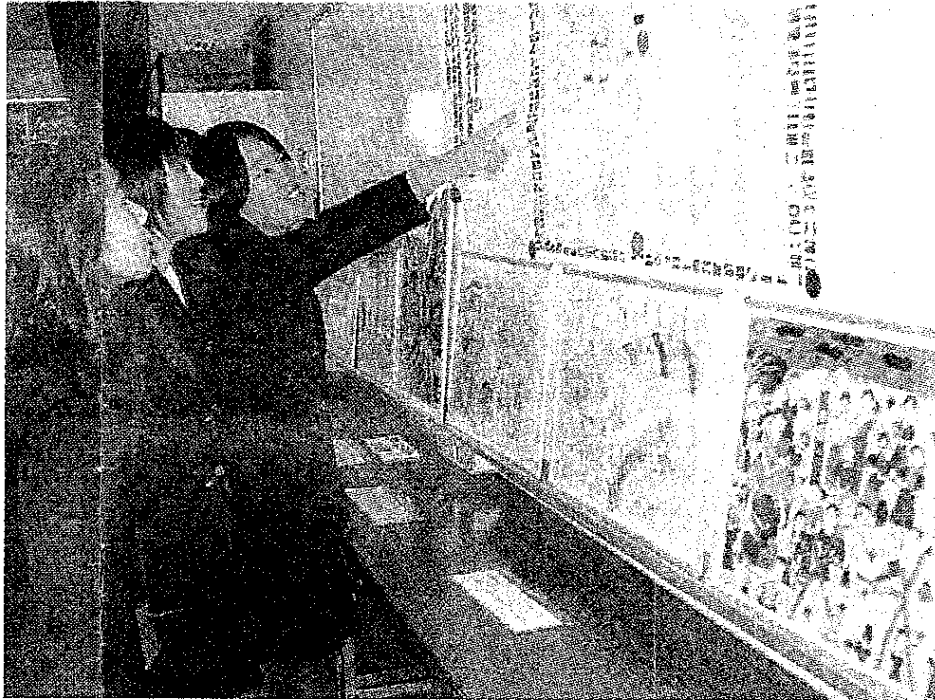


津波被害 絵見て思いやる

白石町福田の白石小学校(児童217人)で始業式の11日、アジア・太平洋地域の小学校4～6年生の子供たちの絵画を展示した「国連ハビタット(人間居住計画)児童画展」が始まった。30点のうち16点がスマトラ沖大地震・津波で大きな被害を受けたスリランカの子供たちの作品。スリランカの位置が示された世界地図を前に児童たちは心配そうな表情だった。

スリランカの友を心配

児童画展は同小が昨年10月、国際ソロプチミスト佐賀西部と佐賀フレンズの協力で、児童たちに国際的な視野を広げさせることを目的に11日から来月3日まで視聴覚教室で計画していた。ところが、冬休み中の昨年12月26日にスマトラ



白石・白石小 命の大切さを学ぶ 国連の児童画

沖大地震が発生。津波でインド洋沿岸国は、多数の死者を出すなど大きな被害を受けた。

始業式で和田富美子校長は「全校児童の700倍もの人たちが亡くなっています。命の大切さと災害に遭わなかった自分たちができることを学びましょう」と語りかけた。

スリランカからの絵の前で6年生の古田真也君は「これを描いた友達が被害にあっていたらかわいそう」と不安そうだった。

同小は児童会で義援金活動の取り組みを検討しているほか、21日に国連ハビタット福岡事務所から講師を招いた講演会も予定している。

佐賀

佐賀総局
TEL 0952-23-8146
FAX 0952-23-5902
佐賀市天神3-2-25

唐津支局
0955-72-3765
唐津市米屋町

鳥栖支局
0942-83-2660
鳥栖市宿町

武雄支局
0954-22-2358
武雄市武雄町

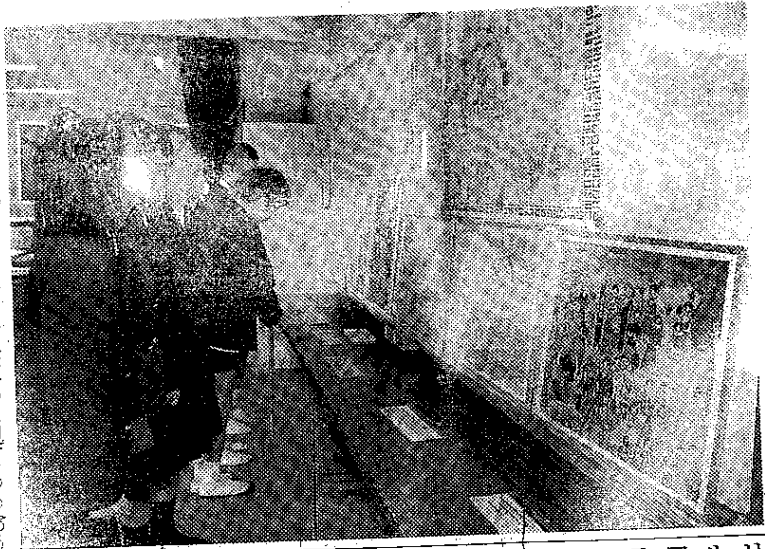
伊万里支局
0955-23-2583
伊万里市立花台

佐賀アサヒ通信販売
<http://mytown.asahi.com/saga/>

購読・配達のご用は (7~21時)
0120-33-0843
広告へのご用は
朝日広告社 31-5221
オリコミのご用は
佐賀 31-5795

子どもが描いた 幸せなまちづくり

白石小で展示 アジアなどから30点



リランカをはじめ、ネパール、ル、ロシア、フィリピン、日本の子供たちの力作がズラリと並び、美しい色使いに児童も熱心に見入っている。同校は今年一月八日の授業参観に、保護者に多数の来場を呼びかけている。二月三日まで。

白石町福田、白石小(和田富美子校長、二百十七人の視聴覚障害者)、「国連ハビタット(国際連合人間居住計画)児童画展」が開かれている。児童は、「世界の人々の幸せを「まちづくり」の視点から考え、その改善のために行動している国連ハビタットは、国際ソロプチミスト佐賀西部(溝口久子会長)は、ハビタットとのパートナーシッププロジェクトを活動目標にしており、国際ソロプチミスト佐賀フレンズと合同で開いた。これまでには武雄市図書館、北方町中央公民館で一般を対象に開いたが、今回は児童たちに見てもっと早くと初めて学校で開いた。展示しているのは「ほくたち」わたしたちのまちの元気印」のテーマで、アジア、太平洋地域の小学四～六年生から公募した作品三十点。

